

# 令和4年度採用 芦別市職員採用試験案内 (技術職・資格免許職)

令和3年12月20日  
北海道芦別市

1 採用予定年月日 令和4年4月1日

2 受付期間 令和3年12月20日(月)～令和4年1月24日(月)

3 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験区分		採用予定人員	職務内容
技術職(土木)	上級	若干名	市長部局(土木担当部門)に勤務し、道路や河川、公園などの補修や維持管理業務、一般行政事務等に従事します。
	中級		
	初級		
	社会人		

4 試験日程及び試験会場

試験区分	第1次試験		第2次試験
	試験日	試験会場	
共通	令和4年 2月6日(日)	芦別市北1条東1丁目3番地 芦別市役所内 (予定)	令和4年 2月下旬(予定)  1次試験合格者に対して 通知します。

注1 試験時間及び試験会場等の詳細については、第1次試験申込者に対し別途通知します。

注2 試験会場は、受験者数によっては市内の他の公共施設に変更する場合があります。

## 5 受験資格

試験区分		学歴等
技術職（土木）	上級	平成6年4月2日以降に生まれたかたで、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業し、大学において土木に関する専門課程を修めたかた（令和4年3月までに卒業見込みのかたを含む）
	中級	平成8年4月2日以降に生まれたかたで、学校教育法による短期大学、高等専門学校、専修学校及び専門学校（短期大学卒業と同程度の資格を取得できる課程に限る）を卒業し、短期大学等において土木に関する専門課程を修めたかた（令和4年3月までに卒業見込みのかたを含む） （注2参照）
	初級	平成10年4月2日以降に生まれたかたで、学校教育法による高等学校を卒業し、高等学校において土木に関する専門課程を修めたかた（令和4年3月までに卒業見込みのかたを含む）（注3参照）
	社会人	昭和51年4月2日以降に生まれたかた（学校教育法による高等学校以上の学校を卒業したかた）で、つぎのいずれの要件にも該当するかた <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土木に関する専門課程を修めたかた</li> <li>・ 土木施工管理技士2級以上、造園施工管理技士2級以上、測量士のいずれかの有資格者、または、土木に関する実務経験が3年以上のかた</li> </ul>

注1 上表の資格にかかわらず、次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 地方公務員法第16条各号の規定に該当する者
  - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者
  - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 芦別市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

注2 学校教育法による大学を卒業したかたは、中級での受験はできません。

注3 学校教育法による大学、短期大学または高等専門学校、専修学校及び専門学校（短期大学卒業と同程度の資格を取得できる課程に限る）を卒業したかたは、初級での受験はできません。

## 6 試験方法及び内容

試験区分		第1次試験	第2次試験
技術職（土木）	上級 中級 初級 社会人	<p>受付 午前9時～9時45分 試験 午前10時～午後3時 試験問題の水準 上・中級⇒大卒・高専卒程度 初級⇒高卒程度</p> <p>試験科目 ①専門試験（択一式筆記試験） 【上・中級】 30題 120分 数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含む。）、土木施工 【初級】 30題 90分 数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学（構造力学、水理学、土質力学）、土木構造設計、測量、社会基盤工学、土木施工 ②性格特性検査150題 20分 公務員に求められる六つの資質について、性格特性をみます。 ③小論文（初級は作文）60分 800字以上1,200字以内 課題は試験当日発表 ※社会人は小論文及び性格特性検査のみ。</p>	第1次試験合格者に対し、個別面接試験

## 7 合格発表

試験区分	第1次試験合格発表	第2次試験合格発表
共通	2月中旬（予定）	2月下旬（予定）

注1 試験日に合格発表日の詳細をお知らせします。

注2 合否については、受験者に対して文書により直接通知します。

注3 電話による合否の照会には応じられません。

## 8 給与

試験区分		初任給・標準学歴		諸手当	
技術職 (土木)	上級	182,200 円	大学新卒	個々の状況に応じて次の手当を支給します。 ・扶養手当（配偶者 6,500 円等） ・通勤手当（通勤距離 2 km 以上～2,000 円から距離区分に応じて支給） ・住居手当（賃貸 28,000 円上限） ・時間外勤務手当（正規の勤務時間を超えて勤務を命じられた場合に支給） ・期末手当、勤勉手当（年間 4.45 月支給） ・寒冷地手当（単身者年間 65,300 円）	
	中級	163,100 円	短大新卒		
	初級	150,600 円	高校新卒		
	社会人	大卒	182,200 円～		大学卒
		短大卒	163,100 円～		短大卒
		高卒	150,600 円～		高校卒

注1 上表の給与は、人事院勧告等により今後変更することがあります。

注2 社会人経験を有する方の初任給について、高卒は 150,600 円、短大卒は 163,100 円、大卒は 182,200 円が基本となり、採用前の経歴に応じて増額されます。なお、上限額は 247,600 円（職員の給与に関する条例に定める給料表の職務の級 1 級の最高号級の金額）です。

## 9 勤務時間

試験区分	勤務条件等
共 通	交代制勤務職場を除く 1 日の勤務時間は、7 時間 45 分で、休憩時間は原則として正午から午後 1 時 00 分までとしています。土・日曜日及び祝日等の休日は休みとなりますが、行事等によっては勤務をしていただく場合があります。（この場合、他の日に休日を振り替えられます。）

## 10 休暇等

主な休暇は次のとおり。（育児休業、介護休暇以外は有給）

- ・年次有給休暇 初年度年 15 日以降年 20 日の年次休暇（残日数は 20 日を限度に翌年繰越し）  
採用された年においては、採用された月に応じて減じられます。
- ・病気休暇
- ・特別休暇（結婚、夏季、忌引、法要、ボランティアなどの休暇のほか、子育て支援制度の一環として、産前・産後休暇、育児休暇、配偶者出産休暇、育児参加休暇、子の看護休暇もあります。）
- ・介護休暇

## 11 申込方法

試験区分	申込方法	申込先等
共通	<p>次の書類を、令和4年1月24日（月）までの間に右の申込先まで郵送するか、または持参してください。 （郵送の場合は必着とします。）</p> <p>①採用試験申込書（A4判）1部 試験区分を記載し、6ヶ月以内に撮影した写真を糊付けし、必要事項を記入してください。</p> <p>②学業成績証明書（未開封のものに限る）1通</p> <p>③返信用封筒 1枚 （長形3号（12.0cm×23.5cm）の封筒に、受験票の送付先を明記し、84円切手を貼付したもの）</p> <p>④各種資格免許証の写し（有資格者のみ）1部</p> <p>⑤自動車運転免許証の写し（有資格者のみ）1部</p>	<p>〒075-8711 芦別市北1条東1丁目3番地 芦別市役所 総務部総務課職員係 TEL0124-22-2111 内線 218</p>

注1 採用試験申込書（A4判）は、このホームページからダウンロードすることができます。

総務課職員係窓口へ郵便で請求される場合は、依頼文書とともに返信用封筒（必ず切手を貼ること。）を同封して請求してください。

注2 提出された申込書類は、お返しいたしません。

注3 受験票は11月下旬に発送する予定ですが、試験日1週間前までに届かない時は、直ちにお問い合わせください。

注4 採用試験申込書については、直打ち印刷ではなく手書きにより作成してください。